

# 市 研 特別活動 速報

## 【高学年部会】

発行日 平成29年 1月16日

横浜市立小学校特別活動研究会

会 長 高橋 宏明

研究テーマ 明るい未来を切り拓く子どもを育てる学級活動の在り方  
～集団活動を通して、子どもの自尊感情を高めるには～

活 動 名 「協力して『クラスポフェス第2弾』を創り上げて二年生ともっと交流を深めよう」

### ○活動のねらい

- ・「協力して『クラスポフェス第2弾』を創り上げて2年生ともっと交流を深めよう」の活動を通して、見通しをもって意欲的に活動を進めていこうとする態度を育てる。

### ○テーマにせまるための具体的な手立て

- ・自分の役割を果たそうという気持ちを高めることができるように、事前にクラスで友達のよさ見付けをした後に、他者からの推薦で役割を決める場面を設定する。
- ・自分の役割を、意欲を継続させて活動できるように、役割ごとに自分たちで計画表を作成したり、振り返りの時間を設けて書き直したりする時間を設定する。
- ・2年生に自分の頑張りを見てもらえると感じ、達成感を得られるように、ペアの2年生に自分の役割を伝え、メッセージをもらう場を設定する。

### ○研究討議・講評から

- ・友達からの推薦で役割を決めたことで、自分のよさに自信をもって取り組むことができたり、自分がどんな役割に向いているのか迷っている子どもが意欲的に活動に取り組むことができたりした。
- ・友達のよさ見付けと役割の推薦とのつながりが難しい部分があったのではないかと。また、他者からの推薦によって決めることで、自分がやりたいことができなかつた子は前向きに取り組むことが難しいことがあるのではないかと。
- ・自分がやりたいものとは違う役割になった子どもも、やりがいをもって取り組むことができている。学級のめあての実現に向けて、自分のよさを生かしてみんなのためにがんばっていこうとする子どもの意欲を引き出すために、事前に行っていたいいところ見付けが有効であった。
- ・2年生に向けての招待状の中に自分ががんばってきたことを書いていた。他者から認められて自尊感情を高めることも重要だが、自分のがんばりに自信をもち、自分自身で自尊感情を高めていくためには有効な手立てであった。
- ・自分のめあてに対して思い切りチャレンジし、苦労した経験が自尊感情を育む。今回の活動の場合、もっと交流を深めたいという2年生への思いを深めることが大切。その思いの実現のために役割をもち、チャレンジして乗り越えていく経験をこの活動ではさせていきたい。
- ・実態をしっかりと分析することが大切。自分の役割を見付けられないのはなぜか、その分析があつて手立てを考えられるとよい。子どもの思いがベースにある活動であれば、自分がやりたいことを子ども自身が思いをもって決めることができる。教師自身が悩みながら手立てを考え、修正しながら取り組むという姿勢はとてもよい。